

安全装置追加のご提案

● より安全に

何よりも最優先される安全性の確保のために安全装置の設置をご提案します。

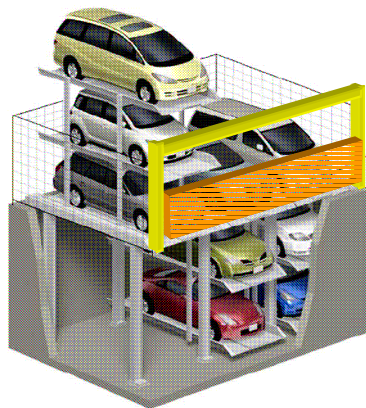
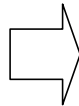
前面ゲート

・駐車装置の出入口部に前面ゲートを設置し、侵入防止を強化します。

※前面ゲートを設置することにより連続運転が可能になり運転ボタンを押し続ける必要がなくなります。

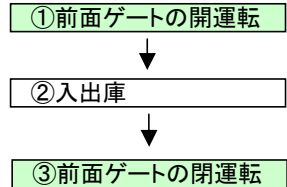


現状

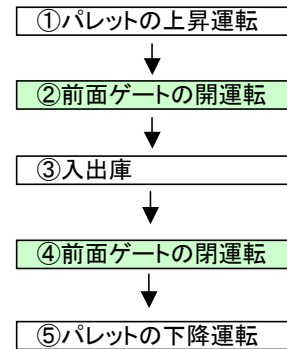


前面ゲート設置

【上段操作】



【下段操作】



【前面ゲートの設置に伴い、下記装置が追加になります】

- 電子ロック式電源キースイッチ
前面ゲートを閉めないで電源キーが抜けなくなります。前面ゲートの閉め忘れを防止します。
- 車長規制センサー
入庫車両の前側のはみ出しを検知し、はみ出している場合は運転できなくなります。
- ゲート前センサー
ゲート前に近づいた人を検知し、機械を停止させます。
- 非常停止押ボタンスイッチ
運転操作盤に非常停止押ボタンスイッチを設置します。スイッチを押すことにより装置を緊急停止させます。
- その他、装置により駐車場内侵入検知センサー、安全確認押ボタンが追加になります。

『注記』

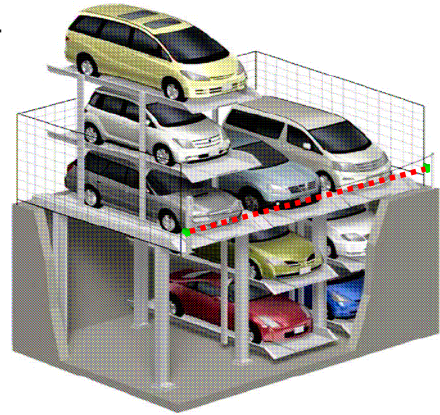
- ・前面ゲートを設置するスペースがない場合やアスファルト等でアンカーボルトの施工が出来ない場合は前面ゲートの設置が出来ないことがあります。
- ・前面ゲートの設置により車の通行や入出庫が困難になる場合は前面ゲートの設置が出来ないことがあります。

侵入検知センサー

【前面ゲートの設置が困難な場合に侵入検知センサーを設置します】

- ・駐車装置の出入口部に光電管センサーを設置し、光軸を遮光することにより人の侵入を検知します。
又、装置のレイアウトにより駐車場内にも侵入検知センサーを設置します。
一旦検知すると運転ロックがかかり、以降の運転操作ができなくなります。

※運転ロックは装置内及びその周囲の安全確認を行なった後、安全確認押ボタンを押すことにより解除できます。



『注記』

- ・侵入検知センサーを設置しても、従来通り侵入防止用のチェーン等を掛ける必要があります。

(侵入防止用としてチェーンの他に軽量のロープも用意しておりますので必要な場合はご用命ください。)

※駐車装置に周囲フェンスが設置されていない場合は、周囲フェンスの設置が別途必要となります。
※駐車装置の設置レイアウトにより、間仕切りフェンス又は間仕切り用の光電管センサーの設置が別途必要となります。

* 各センサーは、駐車装置内に残された人を検知する為に設置いたしますが、完全に検知できる物ではありません。装置を運転操作する場合は、操作者が最終の無人確認を行なう必要があります。

* 実施可能な提案や取付方は、機種や仕様により異なります。詳細及び費用につきましては、下記の担当営業所までお問合せください。

お問い合わせ先